

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 2024年 3月 28日

公表: 2024年 6月 18日

事業所名 放課後等デイサービスすだち

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	2	0	仕切りや他の部屋を利用している。	
	2	職員の配置数は適切である	7	1	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8	0	0	緩やかな階段、段差。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	2	0	ミーティングでの振り返りで反省を改善へ繋げている。	情報共有に気を配る。PDCAサイクルの意識化を図る。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	1	定期的に行っている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	1	0		現在は行っていないが、必要性は感じている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	0	専門職による研修を行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	0	丁寧に行っている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	3	0		次年度、さらに改善したものを専門職を中心に導入予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	0		もっと立案の話し合いを活発にしていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	0	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	1		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	0	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	1	1		全ての職員がガイドラインを知っているとはいえないので周知を進める。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	1	1		会議への出席がなかった。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	2	3		対象となる児がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1	2	利用前の様子を児童発達支援事業所に見学に行き、情報収集している。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	2	1	法人内の施設には情報提供をしている。	法人外の施設への移行の場合も同様に行うと良い。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	1	6		近くに同様の施設がないため機会がない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	4	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	1	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	5	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	1	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	6	1		父母の会がない。今年度は放デイ合同イベントで交流をもった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1	1		
	35	個人情報に十分注意している	8	0	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	3	4	1		今年は特に開催していない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	1	0	定期的に行い、参加している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	0	事業団全体のオンライン研修もある。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	0	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	0	0	ミーティング時、おやつ購入の時にアレルギーの確認を行っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	0	事業団内でリスクマネジメント委員会があり共有している。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの放課後等デイサービス評価の集計結果

公表:2024年 6月18日

アンケート期間:2024年2月10日～2024年2月29日

事業所名:こども支援センターすだち

保護者等数(児童数) 47人 回収数 31人 割合 66%

	チェック項目	評価					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	無回答 複数回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	3	0	1		・仕切りもあり空間を分けて活動できるようになっている。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	24	4	0	3		・日によっては、限られた人数になっているのかと思う時がある。 ・PT、OT、STを増やしてほしい。 ・男性の職員も数名いて良い。	機能訓練担当職員としてPT・OT・STが各施設に配置されていますが、必要に応じて多職種での関わりもしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	31		0	0		・階段の段差の高さなど、過ごしやすい工夫がある。 ・放デイが2階のためバリアフリーにあたるのかわからない。	2階に上がる階段は段差の少ないものにさせていただきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	30		0	1		・モニタリングなどの機会はこちらのニーズに寄り添いながら提案して作成してもらえます。	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	28	3	0	0		・毎回色々な経験や体験に繋がる取り組みがされている。	今後も季節や発達段階に応じたプログラムを提供します。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	4	6	16	0	・交流の機会は何とも言えない。	現在のところ地域交流の予定はありません。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	2	0	0	0	・契約時に丁寧に対応してもらえた。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2	0	1	0	・すだちでの様子、家での様子を共有しながら理解してもらえている。 ・よく相談にのってもらい、何かあったら共有できるように話を聞いてくれる。	今後もわかりやすく丁寧にお伝えしていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	2	0	1	0	・モニタリングや、気になる点は都度、対応してもらえる。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	11	11	0	・保護者同士の連携は何とも言えない。	現在、父母の会や保護者会の開催予定はありません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	3	0	9	0	・気になった点は対応してもらえ、丁寧に説明してもらえるのでありがたい。	
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	1	0	2	0	・連絡ノートや、お迎えの時にしてもらっている。		
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	1	0	2	0	・ホームページで活動の様子が見られる。		

	14	個人情報に十分注意しているか	26	2	0	3	0	・こちらの意向をふまえても らっている。	
非常時等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、保護者 に周知・説明されているか	25	0	2	4	0	・説明されている。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われている か	20	0	0	10	1	・訓練している。	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	27	3	0	1	0	・利用があることを伝えると 「やったー」と喜んでいる。	これからも安心して通っ ていただけるように努め ます。
	18	事業所の支援に満足しているか	29	2	0	0	0	・工夫しながら子供が過ごせ る場所でありがたい。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されている。

ご協力ありがとうございました。